

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1. 五類定点疾患週報情報

令和8年第19週(令和8年5月4日～5月10日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1		No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症(ARI)※2	2,920	31.40	-		11	突発性発しん	7	0.13	0.26	
2	インフルエンザ ※3	14	0.15	0.62		12	ヘルパンギーナ	8	0.14	0.09	
3	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	45	0.48	-		13	流行性耳下腺炎	0	0.00	0.03	
4	RSウイルス感染症	10	0.18	0.84		14	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.02	
5	咽頭結膜熱	21	0.38	0.60		15	流行性角結膜炎	5	0.26	0.72	
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	97	1.73	1.40		16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
7	感染性胃腸炎	173	3.09	4.93		17	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
8	水痘	11	0.20	0.11		18	マイコプラズマ肺炎	7	0.35	0.25	
9	手足口病	19	0.34	0.22		19	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	
10	伝染性紅斑	5	0.09	0.13		20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.05	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2～6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

発生記号(前週と比較)

	ARI定点(内科)	ARI定点(小児科)	眼科定点	基幹定点	急増減	増減	微増減	横ばい
疾患No.	1～3	1～13	14,15	16～20				
定点数	37	56	19	20	1: 2以上の増減	1: 1.5～2の増減	1: 1.1～1.5の増減	ほとんど増減なし

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

●急増疾患 なし
●急減疾患 インフルエンザ (55件 → 14件)

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	5	結核	5	1	1			2		1
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1	1						
四類	2	日本紅斑熱	2					1		1
		レジオネラ症	2					1	1	
五類	5	侵襲性肺炎球菌感染症	1						1	
		梅毒	2					2		
		百日咳	2					1		1

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hodc/>